

パーティは、なぞめいた美女ロザーラから紹介された遺跡へと向かう。300年前の魔術師ラングロドルの研究室といわれている塔がそこである。付近に生えている薬草目当てのティレモアを伴い、森の中の遺跡へと向かう一行は、途中狼に襲われたりしながらも塔までたどり着く。

プレイ日付: 2001/05/26
 マスタ: ラウール



今回探索対象となる塔。他の建物が焼け落ちているにもかかわらず、この塔だけは無事に残っている。
 木々に囲まれ、ひっそりと建っている。

塔付近

壊れた館。焼け落ちており、捜索して知覚で成功すると人の骨が見つかる。骨は全部で10体ほどあり、焼け焦げたあとと刃物による傷がある。
 魔術師が姿を消し空家同然になっていた建物を使っていた人々がいたが、襲撃を受け略奪された跡である。



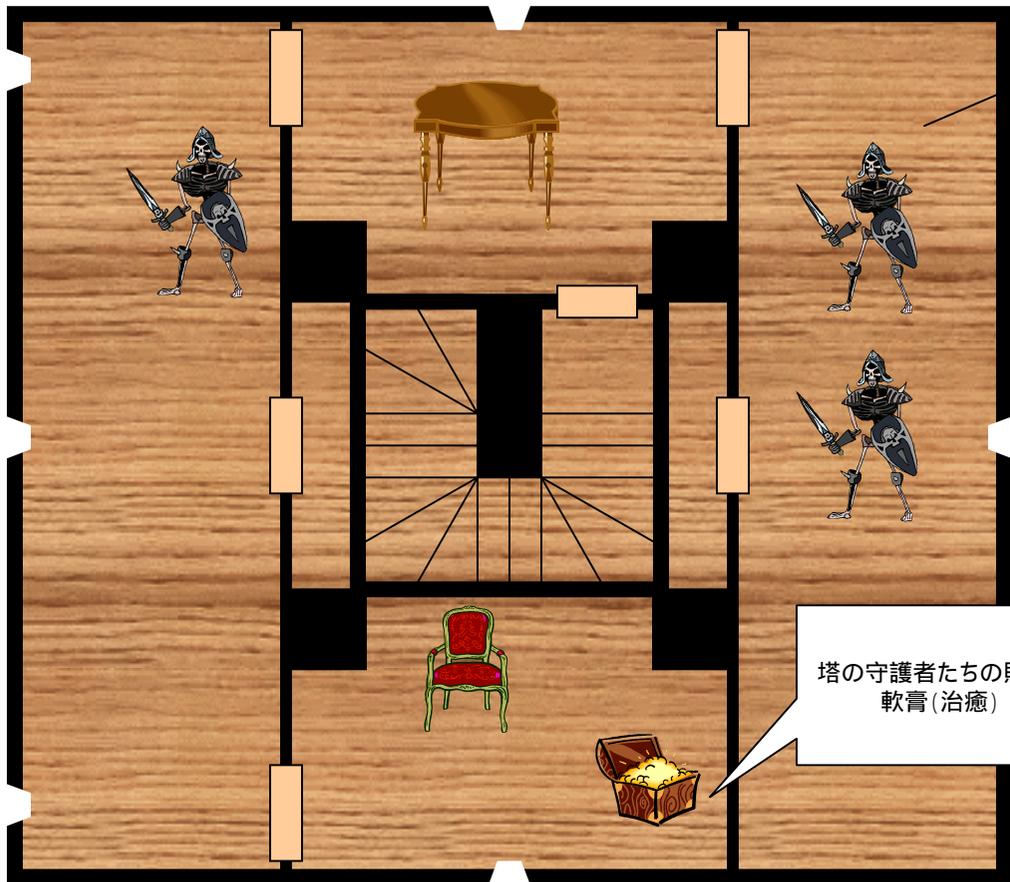
壊れた塔。焼け落ちている。



扉は開いている

糸でぐるぐるに巻かれた人間(?)。どろどろに溶けていた。

1F



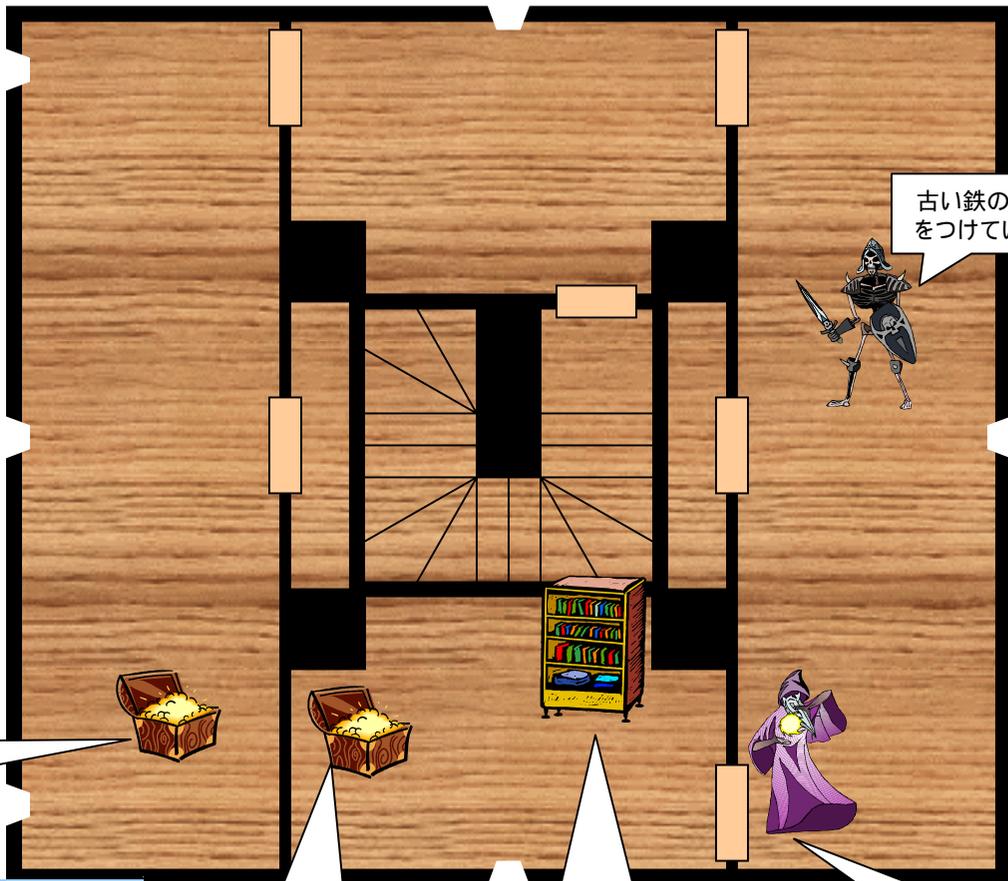
戦士陣が前方に出たところで後ろからさらにスケルトンが入ってきて危険な状態に。

かるうじて骸骨の戦士を追い払うものの、パーティもかなりの傷を負っていたため、一旦塔を出て休むことにする。
ところが、その夜骸骨の戦士の夜襲を受ける。しかし相手は1対であり、これを撃退。

塔の守護者たちの財宝。
軟膏(治癒)

2F

3F



古い鉄の指輪をつけている。

首尾よく塔の主らしき魔術師を倒して町に戻ったPCたちは、指輪などを鑑定してもらおう。ところが、銀の指輪と金の指輪をセットで使う、ということは判明したものの、正確な魔力はよくわからなかった。

一方、約束どおりロザラに書物を見せたパーティは、ロザラから指輪を拾っていたら注意するように警告される。

頑丈な木箱
銀貨
軟膏(治癒)
翡翠×2(各10SP)

鉄の小箱
鉄の指輪
銀貨

「精気払い」の秘文
「冷壁」の秘文
呪付に関する書物
鉄の指輪の製法に関する書物

銀の指輪をしている。
話を聞く前に殺したため、詳細は不明。

参加者	キャラクタ	職業
広田	アドマイヤ	戦士1
吉川	カナー	流れ者1
まと	エリアル	魔術師1
ラウール		マスター